

## 岡島金網工業所

職人の技をベースに、目指すは  
期待を超える工業用金網カゴ

オンライン技術  
メイドイン  
ジャパン  
試作可  
小ロット



酸洗いなどに使われる丸カゴ

## 主な事業内容

工業用金網カゴの製作

## 主な取引先(納入先)

めっき処理会社、  
研磨加工会社、熱処理会社

## 主な製品

めっき処理用洗浄カゴ、  
酸洗いかゴ、溶融亜鉛めっきカゴ業務  
内容

金網の製造から  
その加工業に進出して約50年

めっき工場などで使われる工業用金網カゴを受注・製作する「岡島金網工業所」の創業は昭和15年4月。明治初期頃から使用され広く普及するようになった金網を、岡島誠代表の祖父が、手織機を使って製作したのが始まりだ。2代目となる岡島代表の父が事業承継以前に同業他社で営業を担当していた頃、手先の器用さを生かし仕事の合間に、金網の丸カゴを作って販売していたという。その父が昭和46年に事業を継いだのを機にそれまでの経験を踏まえて金網の加工業に進出し、社名もそれまでの「岡島金網製造所」から現社名の岡島金網工業所へ変更した。現在の岡島代表が事業を継いだのは平成28年である。

## 強み

顧客の期待以上のものを  
職人技で作り上げる

同社の主力商品である工業用金網カゴは、手作りで一品いっぴん丁寧に仕上げられる。岡島代表が「顧客から要求されたものを誠実に、それ以上のものづくりを目指して常に励んでいる」というように、手がけた製品は長く使

## 代表者あいさつ

代表  
岡島 誠さん

今は在庫管理をパソコンで行えるようにしたり、これまで長年にわたり蓄積してきた図面のデータベース化を進めているところです。今後は製造面でも機械化できるところはそれに任せていきたいと考えています。そして若い人を呼び込める創造性溢れる会社にしていきたいと考えています。

## 主な保有設備

- 半自動溶接機  
DAIDEN AUTO 200KT 1台  
DAIHENダイナオートXD200 1台
- スポット溶接機  
YR-150SRF  
パナソニック製 2台
- ハンドベンダー  
HB20 1台  
HB14 1台  
GRESSEL社製

大阪  
01

住 所 / 〒577-0035  
東大阪市  
御厨中1-12-14  
T E L / 06-6789-2634  
F A X / 06-6789-2637  
創 業 / 昭和15年4月  
設 立 / —  
資本金 / —  
従業員 / 4名

品質  
第一

品質第一は職人の誇り

われ、顧客のコストパフォーマンス向上にもつながっている。同社の製品は現場の作業員が取り扱いしやすいように軽くて頑丈なうえ、一見何でもないように見えるカゴの持ち手部分にも隠れた工夫がされており、重ねて収納できるような「ハの字型」にするなど、使用者の目線に立った製品となっている。机上で設計するだけでは分からない気配りが散りばめられている。

創業から80年、工業用金網カゴを始めてから50年が経とうとしている。この間、同業者が次々と撤退する中、岡島代表は「ごまかしのない良いものを作りたい」という、職人の誇り“で踏ん張り続けてきた。基本的な作りから手直しが必要となる他社製品の修理依頼であっても引き受けている。「いつ頼んでも岡島のカゴ（の品質の良さ）は変わらないね」という顧客からの声は最大の心の支えだ。20年以上、長い場合は40年にもおよぶ顧客との関係が信頼の深さを物語る。今、古いものを大事にしつつ、新しい技術の導入も徐々に進めている。



金網カゴのスポット溶接風景



金網カゴの手作りによる製作風景